

医学研究が産み出す先端研究の成果を社会実装することを目指し、
第2回の公開シンポジウムは、「がん」に焦点をあて疾患機序解明、新規診断法の開発、
新規治療法の創製に繋がる研究の最前線を共有し、がん克服の未来を展望します

参加費
無料ハイブリッド
開催2026
10.23 金

13:00 - 13:05 開会挨拶

波多野 悦朗 (京都大学 大学院 医学研究科長)

13:05 - 13:15 来賓挨拶

- 1) 田久保 圭誉 (AMED 医学系研究支援プログラム PO)
- 2) 中田 栄介 (文部科学省研究振興局 ライフサイエンス課長)

第1部 「がんを知る」 座長：藤田 恭之 (京都大学 大学院医学研究科 分子腫瘍学 教授)

13:15 - 13:40 「がんの起源にせまる一ドライバー変異クローンによる組織再構築」

垣内 伸之 (京都大学 白眉センター 特定准教授)

13:40 - 14:05 「低酸素刺激が駆動するがんの不均一性」

原田 浩 (京都大学 大学院生命科学研究科 教授、附属放射線生物研究センター センター長)

14:05 - 14:30 「アミノ酸代謝を介したがん幹細胞制御機構」

服部 鮎奈 (京都大学 医生物学研究所 生命システム研究部門 准教授)

14:30 - 14:50 ブレーク+ポスターディスカッション

第2部 「がんを見る」 座長：妹尾 浩 (京都大学 大学院医学研究科 消化器内科学 教授)

14:50 - 15:15 「AML 特異的高発現 non-coding RNA の同定と微小病変評価バイオマーカーへの臨床応用」

阪本 貴士 (京都大学 大学院医学研究科 血液内科学 助教)

15:15 - 15:40 「質量分析で読み解くがん微小環境の代謝—空間メタボロミクスと血液・呼気バイオマーカー探索—」

杉浦 悠毅 (京都大学 大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター マルチオミクス・プラットフォーム 特定准教授)

15:40 - 16:05 「膵癌に対する新たな診断法と治療法開発の取り組み」

福田 晃久 (京都大学 大学院医学研究科 消化器内科学 准教授)

16:05 - 16:25 ブレーク+ポスターディスカッション

第3部 「がんを治す」 座長：小川 誠司 (京都大学 大学院医学研究科 腫瘍生物学 教授)

16:25 - 16:50 「腫瘍増殖抑制と抗腫瘍免疫活性化を両立する治療戦略の開発」

菊池 理 (京都大学 大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター 臨床がん免疫薬効薬理部門 准教授)

16:50 - 17:15 「難治がんにおけるパーシスター細胞を標的とした新たな治療戦略の開発」

加藤 真一郎 (京都大学 大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター がん免疫多細胞システム制御部門 助教)

17:15 - 17:40 「免疫代謝制御によるがん免疫治療の開発」

茶本 健司 (京都大学 大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター がん免疫応答制御部門 教授)

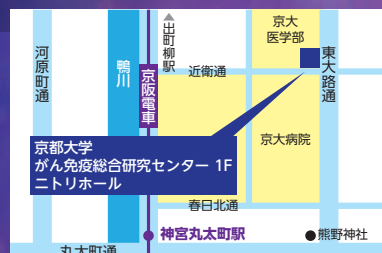
18:00 - 20:00 情報交換会 (オンサイト；無料)

参加申込・ポスター発表
申込はこちら

京都大学
がん免疫総合研究センター 1F
ニトリホール

<https://forms.cloud.microsoft/r/4ZwhDNSWwQ>

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田近衛町



主催・共催

主催 京都大学「医学領域」産学連携推進機構 (KUMBL)
AMED 医学系研究支援プログラム
共催 京都大学 大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター (CCII)
京都大学 成長戦略本部統括事業部イノベーション領域 (IAC)
京都大学 医学部附属病院 先端医療研究開発機構 (iACT)
京都大学 総合研究推進本部 (KURA)

お問合せ先

京都大学「医学領域」産学連携推進機構 (KUMBL)
シンポジウム事務局：松岡 信也、鈴木 智広
contact@kumbl-office.med.kyoto-u.ac.jp